MultiWriter 5220N
クイックセットアップガイド

はじめにお読みください

本機を使用するには、本機を設置し、お使いのパソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、『クイックセットアップガイド』（本書）を必ずお読みください。

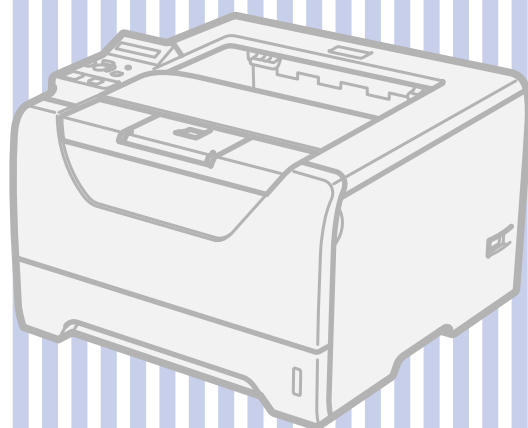
付属のCD-ROMから『オンラインマニュアル』を参照できます。本機の使い方やネットワーク、ソフトウエアの設定など、知りたい情報をすばやく探せます。

お使いになる前に

プリンターの準備をする

Windows®に接続する

付録

本書は、なくさないように注意し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にご利用いただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される場所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

警告	新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意

注　意

発火注意

破裂注意

感電注意

高温注意

回転物注意　指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

接触禁止

風呂等での使用禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アース線を接続せよ

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは MultiWriter 5220N をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、MultiWriter 5220N（以降、本機と表記します）をはじめてご使用になるかたを対象に、本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを記載しています。また、使用上の注意事項についても記載しています。
本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューター（以降、パソコンと表記します）の環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

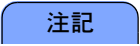
[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

目次

マニュアル体系

本機では、次のマニュアルを提供しています。

クイックセットアップガイド（本書）	必ず本書からお読みください。 本機を使えるようにするための準備について記載しています。 本書は、付属の **CD-ROM** にも **PDF** 形式で収録されています。
オンラインマニュアル（CD-ROM）	『オンラインマニュアル』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『オンラインマニュアル』には、本機の使い方やメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ	プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法などを説明しています。
ネットワークセットアップガイド（CD-ROM）	『ネットワークセットアップガイド』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『ネットワークセットアップガイド』には、ネットワーク環境の基本的な説明、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法など、ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について記載しています。

■ CD-ROM 内のマニュアルを参照するには

① CD-ROM を Windows® の CD-ROM ドライブにセットします。

② CD-ROM のトップメニューが表示されたら［マニュアル］をクリックします。

本書の使い方

■ 本書の表記

本書では、次の記号が使われています。

記号	説明
注記	お使いいただくうえで気をつけていただきたいこと、制限事項などを記載しています。
(メモアイコン)	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
(矢印)	参照先などを記載しています。
(マニュアルアイコン)	『オンラインマニュアル』や『ネットワークセットアップガイド』への参照先を記載しています。

■ 記号について

本文中では、次の記号を使用しています。

「　　　」: 本書内の参照先を表します。

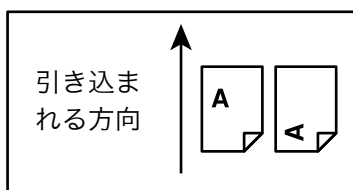
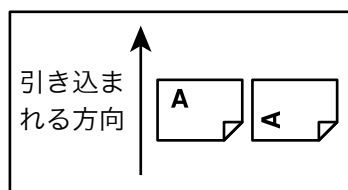
『　　　』: 参照先のほかのマニュアルを表します。

[　　　]: パソコンやプリンター操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。

■ 用紙の向きについて

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

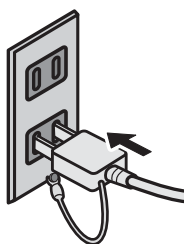
、タテ、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

、ヨコ、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

電源およびアース接続時の注意

電源コードのアース線を取り付ける

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

・電源コンセントのアース線

・銅片などを 850mm 以上の地中に埋めたもの

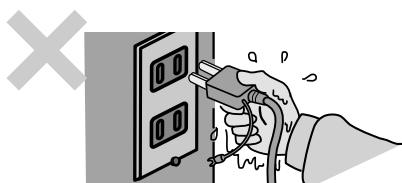
・接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、設置接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。
ご使用になる電源コンセントのアース線をご確認ください。アースが取れない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。
ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

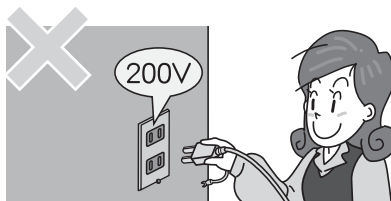
・ガス管（引火や爆発のおそれがあります）

・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）

・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電するおそれがあります。

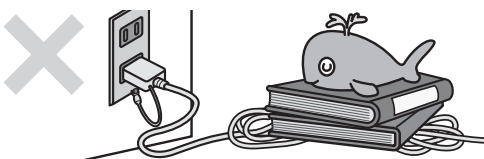
100V 以外のコンセントを差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

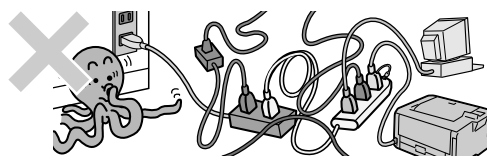
プリンターの定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。プリンターの定格電圧値および定格電流値は、プリンター背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

⚠ 注意

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のサービス窓口または販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付のコードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社のサービス窓口または販売店にご相談ください。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

清掃を行う場合は電源プラグを抜く

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

設置時の注意

⚠ 警告

電源コードを踏まない場所に設置する

プリンターは、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

発熱器具に近い場所には設置しない

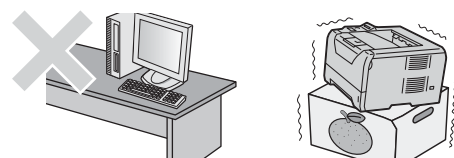
以下のような場所にはプリンターを設置しないでください。

・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・調理台や加湿器のそばなど

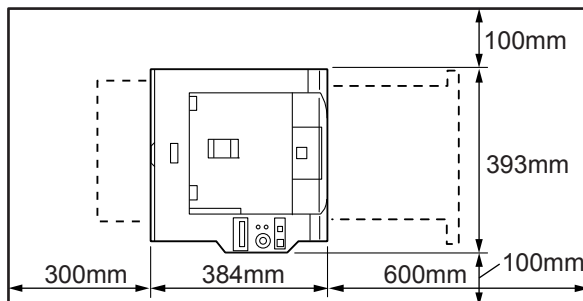
⚠ 注意

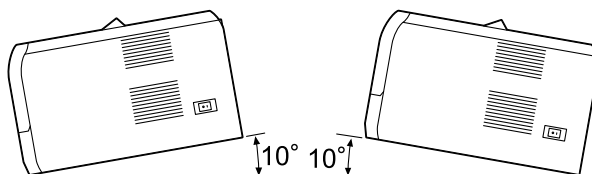
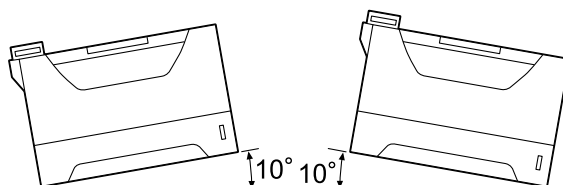
直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光があたる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

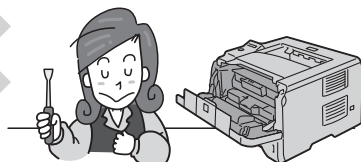
不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

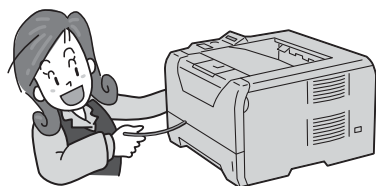
設置時は周囲のスペースを確保し通気口はふさがない

プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

プリンターを傾けない

プリンターを 10 度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機械使用上の注意

警告

分解・修理・改造しない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンターの隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、プリンターの上に置かないでください。

・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
・クリップやホチキスの針などの金属類
・重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むとプリンター内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源 OFF

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

・プリンターから発煙したり、プリンターの外側が異常に熱くなったとき
・異常な音やにおいがするとき
・電源コードが傷ついたり、破損したとき
・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
・プリンターの内部に水が入ったとき
・プリンターが水をかぶったとき
・プリンターの部品に損傷があったとき

電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

スプレータイプのクリーナーは使用しない

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

CD-ROM 対応プレイヤー以外では使用しない

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

レーザーについて

注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

定着ユニットの安全性

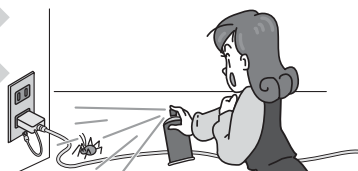
定着ユニットは取り外さないでください。定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

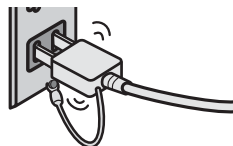
壊れた液晶ディスプレイには触らない

壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだままま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

⚠ 注意

破損した電源コードは使わない

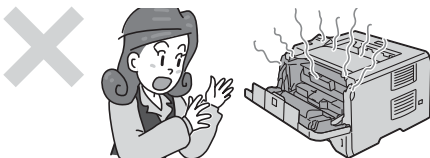
電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

インターロックスイッチを無効にしない

プリンターのインターロックスイッチを無効にしないでください。プリンターのインターロックスイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

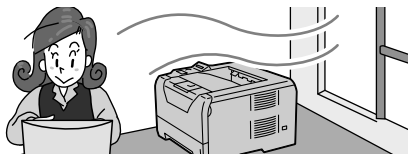
プリンター内部の詰まった用紙は無理に取り除かない

プリンター内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

換気や通風を十分行う

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

消耗品取り扱い上の注意

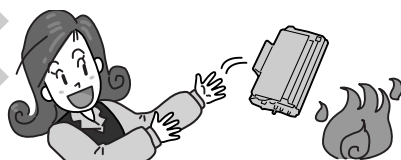
警告

消耗品は正しく保管する

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

掃除機でトナーを吸い取らない

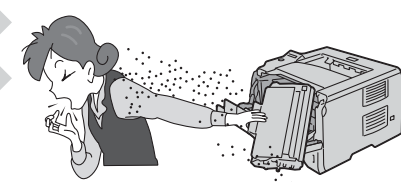
床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジは､絶対に火中に投じないでください｡トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

注意

トナーカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムユニットは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

トナーカートリッジやドラムユニットを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。

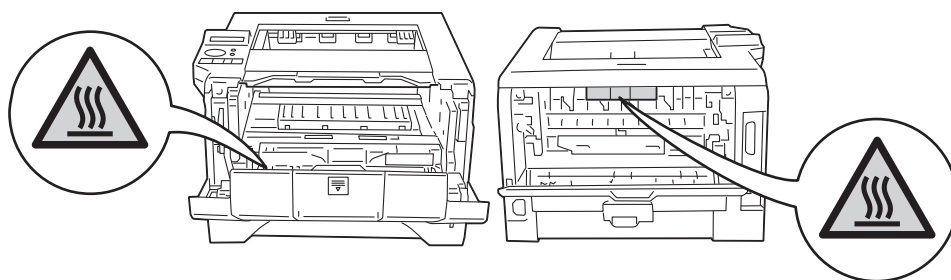
・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。

・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

規制について

電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

環境について

● サポートについて
弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

● 環境について
粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマーク「プリンター」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しておりますトナーカートリッジを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

● 回収したドラムユニットやトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。

● 不要となったドラムユニットやトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラムユニットやトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

□紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

□株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

□各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
□契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
□推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
□役所または公務員の印影、署名、記名。
□私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

□個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
□国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
□公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
□国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
□学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。
□学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
□試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

お使いになる前に

本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品や付属品がそろっていることを確認してください。本機は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

注記

- 梱包用のビニール袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。誤ってかぶると窒息の恐れがあります。
- 引っ越しなどで移動させるときのために、梱包箱や保護部材は廃棄せずに保管してください。
- 本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。次の市販のケーブルをお買い求めのうえ、お使いください。

  ○USB ケーブル（推奨：PR-UCX-02）
  USB ケーブルは長さが 2.0m（タイプ A / B）以下のものをお使いください。
  バスパワーの USB ハブなどの USB ポートに接続しないでください。
  パソコン本体の USB ポートに接続されているか確認してください。

  ○パラレルケーブル（推奨：PR-PRCA-01）
  パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
  IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。

  ○ネットワークケーブル
  カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーをはずしてください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2 操作パネルの各部の名称

1 メニューボタン

＋　　：メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。
ー　　：メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。
セット：・メニュー表示に切り替えます。
　　　　・選択したメニューおよび設定値（番号）を確定します。
戻る　：１つ前の階層メニューに戻ります。

2 Go ボタン

- エラーメッセージを解除します。
- 印刷を一時停止したり、再開したりします。
- 直前のデータを再印刷します。

3 プリント中止ボタン

印刷中のデータをキャンセルして、印刷を停止します。

4 セキュリティープリントボタン

セキュリティープリントメニューを表示します。

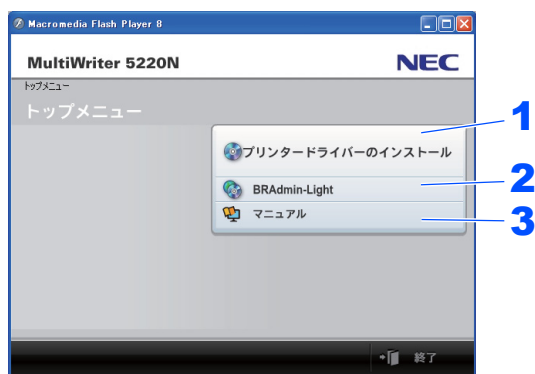
5 データランプ（オレンジ）

現在の本機の状態を示します。

- 点灯　：本機のメモリーに印刷データが残っています。
- 点滅　：パソコンから印刷データを受信中または処理中です。
- 消灯　：本機のメモリーに印刷データは残っていません。

詳細は、『オンラインマニュアル』の「第２章　操作パネル」を参照してください。

3　CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

1　プリンタードライバーのインストール
プリンタードライバーをインストールできます。 ［プリンタードライバーのインストール］からプリンタードライバーがインストールされます。
2　BRAdmin-Light のインストール
BRAdmin-Light をインストールできます。
3　マニュアル
本機の『オンラインマニュアル』、『ネットワークセットアップガイド』、『クイックセットアップガイド』を参照できます。

視覚に障害のあるかたへ
スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をごらんください。

4　動作環境

本機をパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

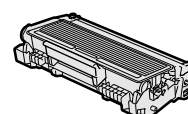
Windows®

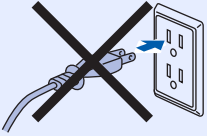
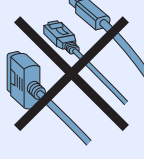
オペレーティングシステム / 必須 CPU 速度 / 必須メモリー
Windows® 2000 Professional Intel® Pentium® II または同等品 / 64MB 以上 **Windows® XP Home Edition / XP Professional** Intel® Pentium® II または同等品 / 128MB 以上 **Windows® XP Professional x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 256MB 以上 **Windows Vista®** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 512MB 以上 **Windows Vista® x64 Edition** 64 ビット対応 CPU（Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上 **Windows® 7** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 1GB 以上 **Windows® 7 x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 2GB 以上 **Windows Server® 2003** Intel® Pentium® III または同等品 / 256 MB 以上 **Windows Server® 2003 x64 Editions** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 256MB 以上 **Windows Server® 2008** Intel® Pentium® 4 または同等品 / 512MB 以上 **Windows Server® 2008 x64 Edition** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上 **Windows Server® 2008 R2** 64 ビット対応 CPU （Intel® 64 / AMD 64）/ 512MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザー
Microsoft® Internet Explorer® 5.5 以降

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

プリンターの準備をする

プリンター本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

・・・ プリンターにドラムユニットを取り付けます。

2 用紙をセットする ・・・ 用紙トレイに用紙を入れます。

3 テストページを印刷する ・・・ テストページを印刷します。

1 ドラムユニットをセットする

本機に同梱されているドラムユニットには、トナーカートリッジがセットされています。
ここでは、同梱されたドラムユニットを本機にセットする方法を説明します。

本機を輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材は開梱時に捨てずに保管してください。

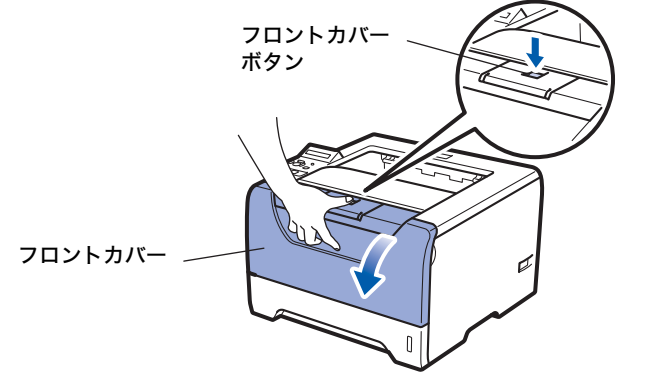
警 告	• **トナーカートリッジを火の中に投げ入れない** トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口、または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。 • **掃除機でトナーを吸い取らない** 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口、または販売店にご連絡ください。
注 意	• **トナーカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する** ドラムユニットやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 • **トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない** ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 • **トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置** 次の事項に従って、応急処置をしてください。 •トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 •トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 •トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 •トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

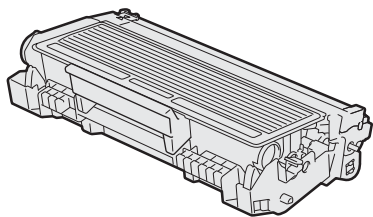
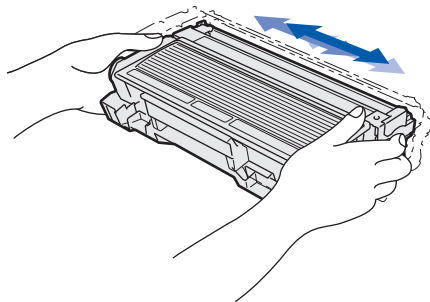
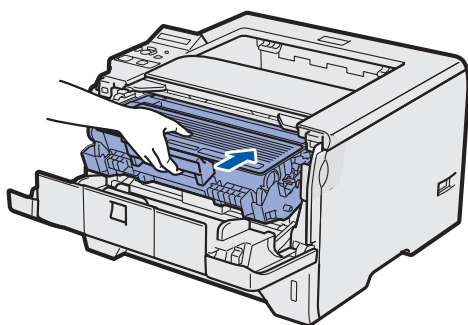
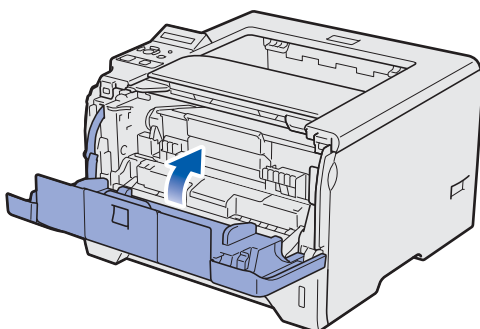
注記

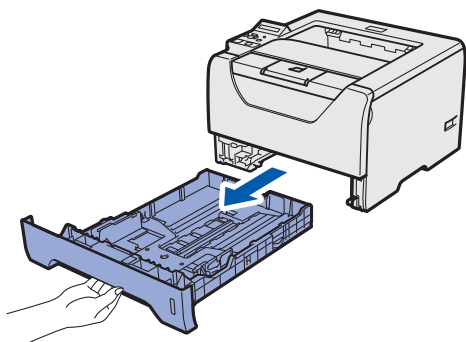
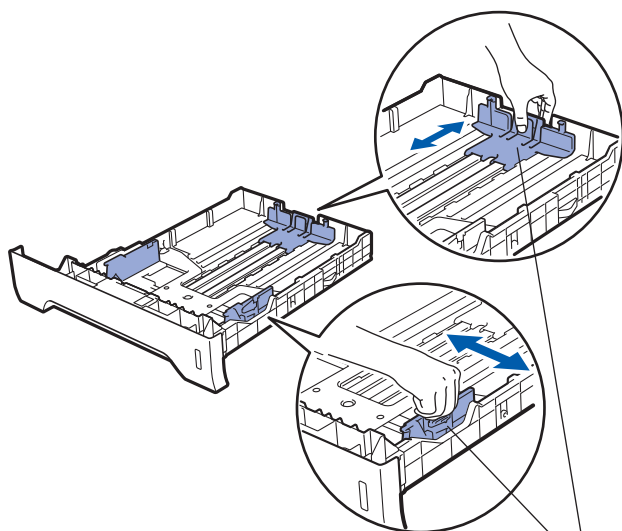
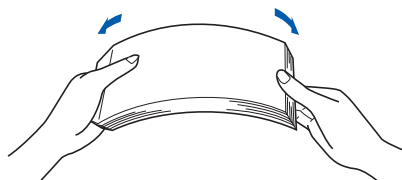
■ 電源プラグは、まだコンセントに差し込まないでください。

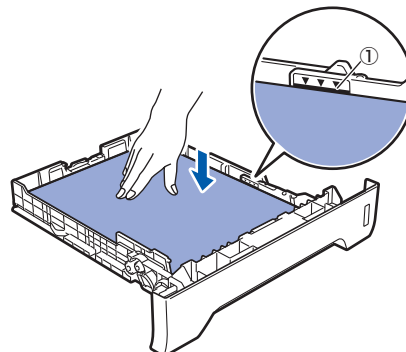
■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。インターフェイスケーブルは、プリンタードライバーをインストールするときに接続します。

1 **本機に貼られている梱包テープをはがします。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

次ページに続く

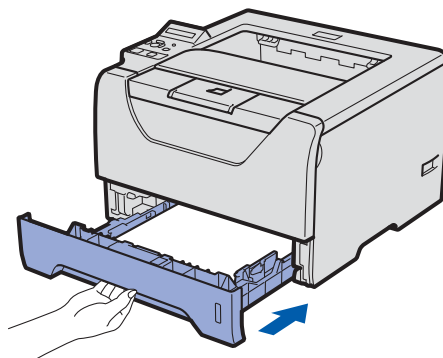
3 ドラムユニットを開封します。

4 トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

5 本機にドラムユニットをセットします。

6 フロントカバーを閉じます。

2 用紙をセットする

1 用紙トレイを本機から完全に引き出します。

2 グレーのトレイ用紙ガイドレバーをつまんだままトレイ用紙ガイドをスライドさせ、使用する用紙のサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。

4 用紙を用紙トレイに入れます。

用紙が▼マーク（①）より下の位置にあることを確認してください。また、印刷面を下にして入れてください。

注記

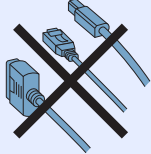
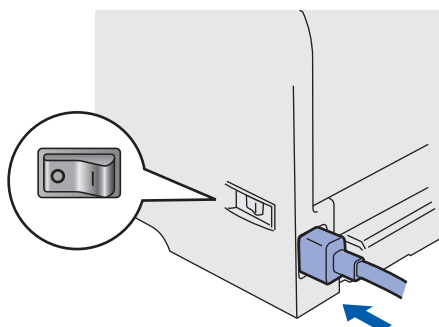
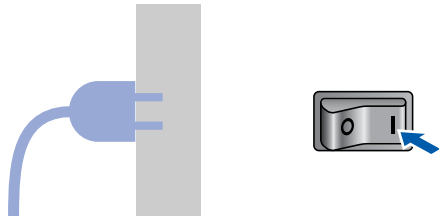
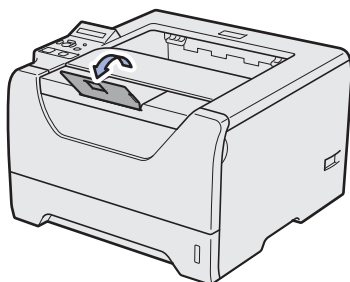
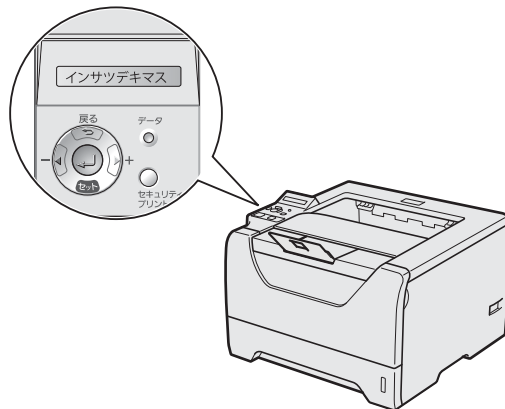
■ トレイ用紙ガイドが用紙の両端にふれていることを確認してください。

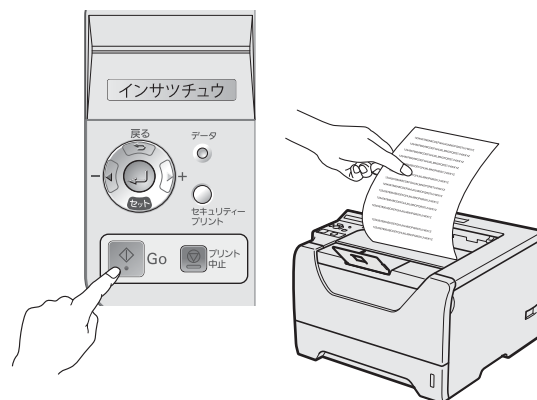
5 用紙トレイを本機に戻します。

用紙トレイが奥まで確実に挿入されていることを確認してください。

テストページを印刷する（29 ページ）

3 テストページを印刷する

注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

1 プリンターの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。本機の電源スイッチを ON にします。

3 用紙ストッパー 1 を開きます。

4 プリンターのウォーミングアップが終了すると、液晶ディスプレイに［インサツデキマス］が表示されます。

5 （Go）を押すと、テストページの印刷が始まります。

テストページが印刷されたことを確認してください。

いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

Windows® に接続する（31 ページ）

Windows® に接続する

本機をWindows®と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーをインストールする必要があります。

STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする

・・・本機をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーの使い方については、
付属のCD-ROM内の
『オンラインマニュアル』を参照してください。

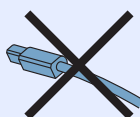
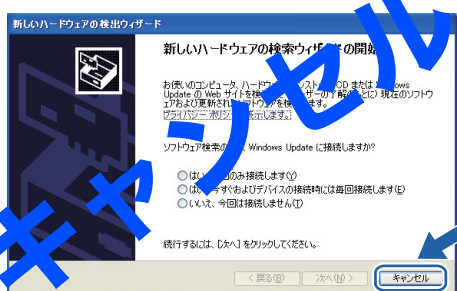
プリンタードライバーをインストールする

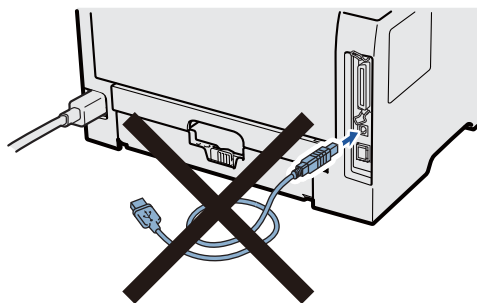
注記

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が完了していることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合

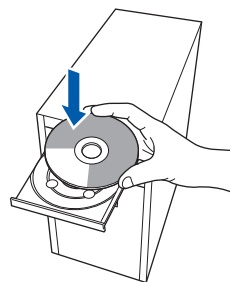
注記

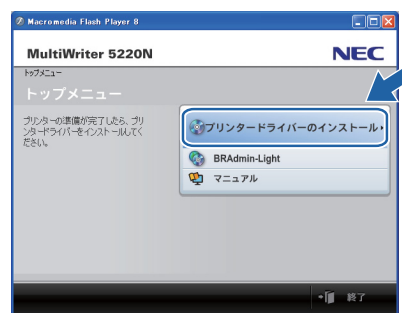
■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

［新しいハードウェアの検索ウィザード］の画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

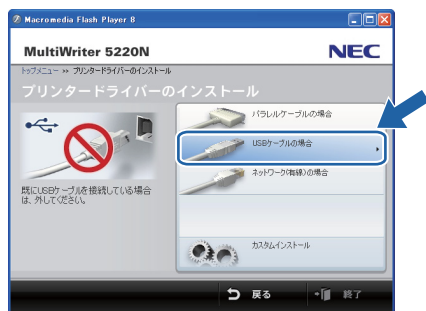
2 **USB ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

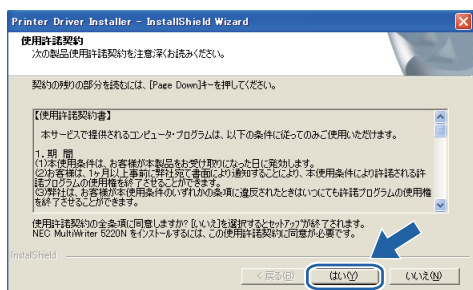
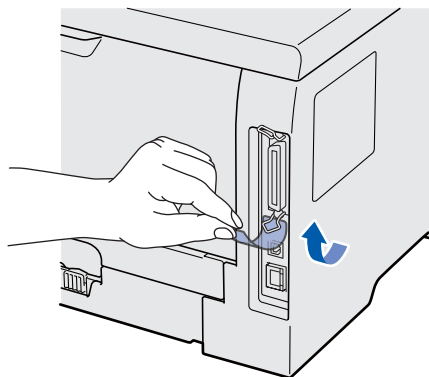
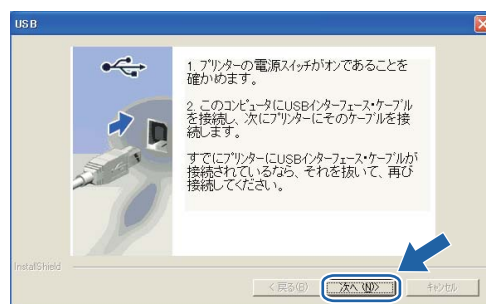
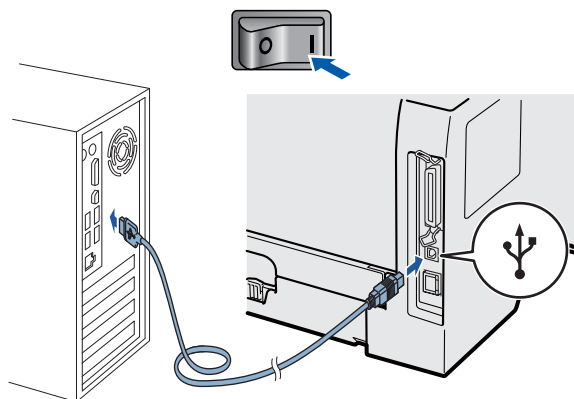
4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

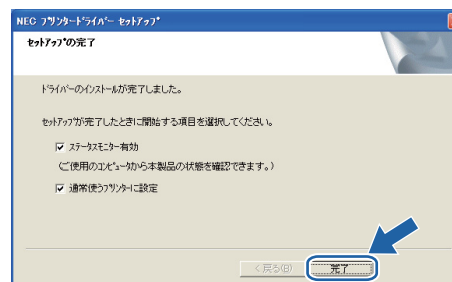
トップメニューが自動的に表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

次ページに続く

6 ［USB ケーブルの場合］をクリックします。

Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、
［カスタムインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。
［コンポーネントの選択］の画面が表示されたら、
［BR-Script3 プリンタードライバー］をチェックし、画面の指示に従ってください。

7 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 USB コネクターに貼ってあるシールをはがします。

9 この画面が表示されたら、プリンターの電源スイッチを ON にします。USB ケーブルをプリンターの マークの USB ポートに接続し、続いてパソコンの USB ポートに接続します。［次へ］をクリックします。

10 ［完了］をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定する場合は、［通常使うプリンターに設定］をチェックしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、［ステータスモニター有効］のチェックをはずしてください。ステータスモニターとは、プリンターの状態を知るツールです。

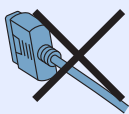
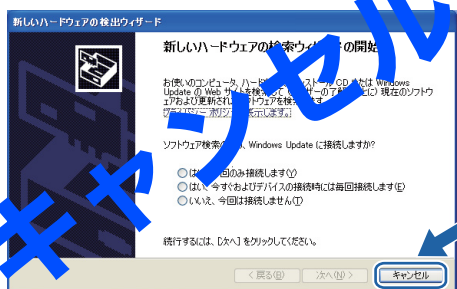
OK! これで本機のセットアップが完了しました。

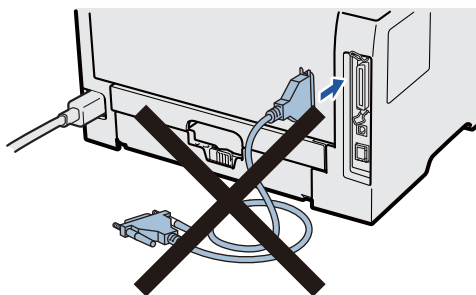
■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［MultiWriter 5220N］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

パラレルケーブルで接続する場合

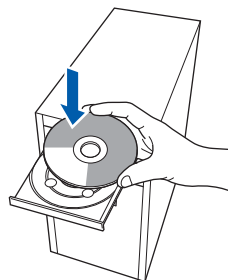
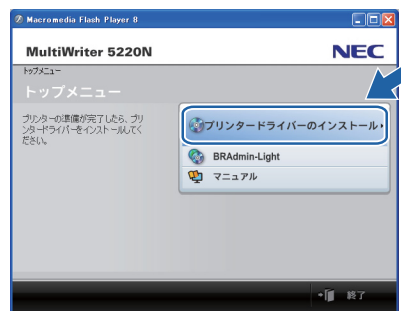
注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

［新しいハードウェアの検索ウィザード］の画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **パラレルケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

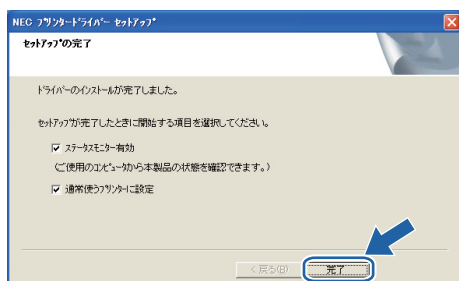
次ページに続く

6 ［パラレルケーブルの場合］をクリックします。

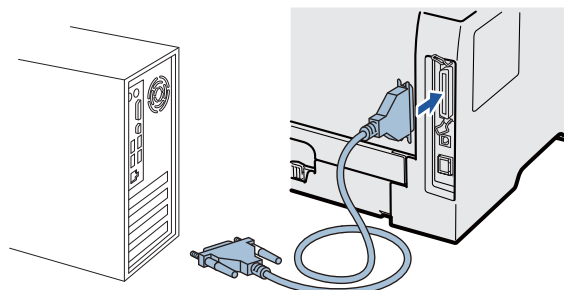
Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。
［コンポーネントの選択］の画面が表示されたら、［BR-Script3 プリンタードライバー］をチェックし、画面の指示に従ってください。

7 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 ［完了］をクリックします。

注記

■ 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、［通常使うプリンターに設定］のチェックをはずしてください。
■ ステータスモニターを使用しない場合は、［ステータスモニター有効］のチェックをはずしてください。

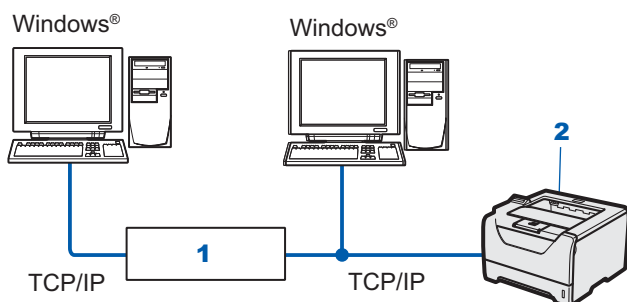
9 パラレルケーブルをプリンターとパソコンに接続します。

10 プリンターの電源を入れます。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［MultiWriter 5220N］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

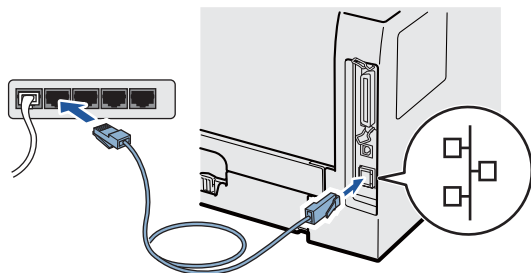
ネットワークケーブルで接続する場合

■ ピアツーピア　ネットワークプリンターを使う

1 ルーター
2 本機

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows®　ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。プリンタードライバーをインストールし、本機から印刷ができることを確認したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

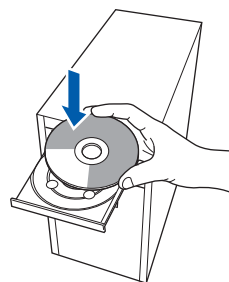
本機をネットワークに接続し、ドライバーをインストールする

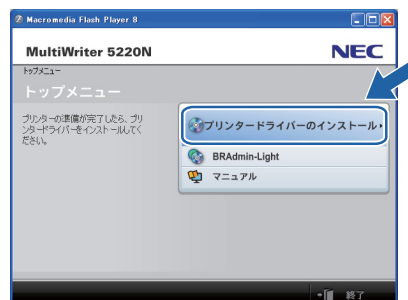
1 **ネットワークケーブルを本機の マークのネットワークポートとハブの空いているポートに接続します。**

2 **プリンターの電源スイッチを ON にします。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

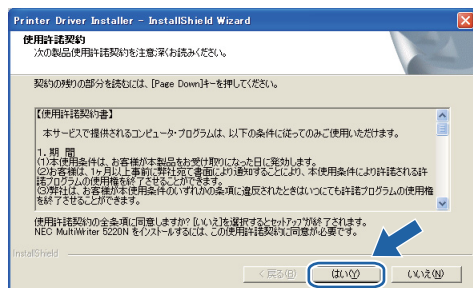
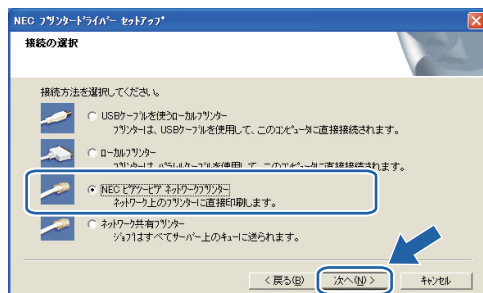
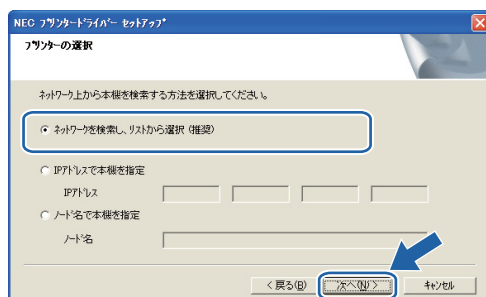
5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

6 **［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。**

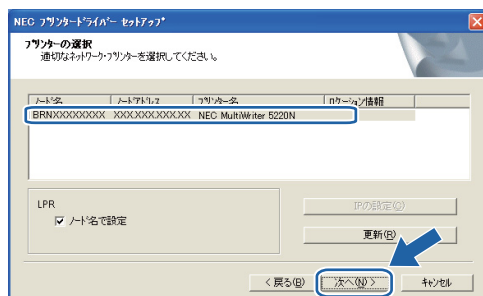
Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

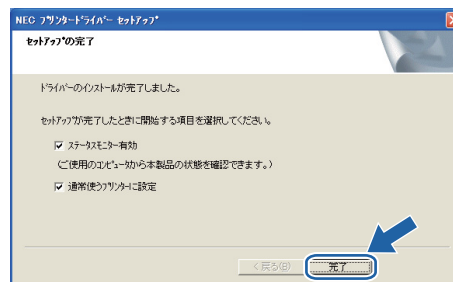
BR-Script3　プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。
［コンポーネントの選択］の画面が表示されたら、［BR-Script3 プリンタードライバー］をチェックし、画面の指示に従ってください。

STEP1 お使いになる前に
STEP2 プリンターの準備をする
STEP3 Windows® に接続する
付録

次ページに続く

7 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 ［NECピアツーピア ネットワークプリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

9 ［ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）］を選択するか、本機の IP アドレスかノード名を入力し、［次へ］をクリックします。

「プリンター設定一覧」を印刷して本機の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、「プリンター設定一覧を印刷する」53 ページへ を参照してください。

10 使用するプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

約 1 分間待ってもプリンターが一覧に表示されない場合は、［更新］をクリックしてください。

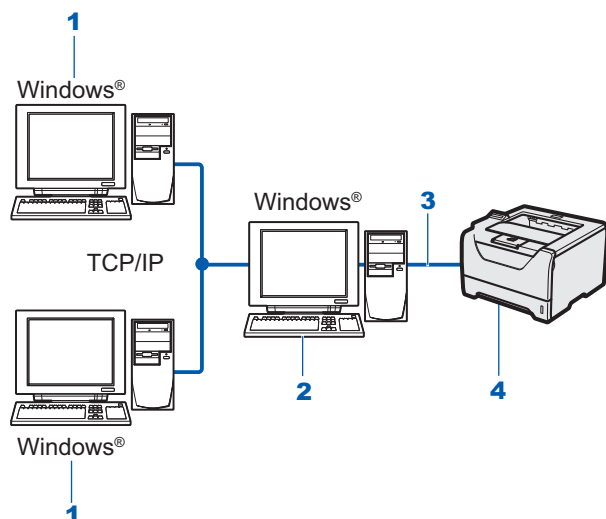
11 ［完了］をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、［通常使うプリンターに設定］のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、［ステータスモニター有効］のチェックをはずしてください。
- パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を無効にしている場合は、有効にしてください。

OK! これで本機のセットアップが完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［MultiWriter 5220N］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ ネットワーク共有プリンターを使う

1 クライアントパソコン
2 サーバーまたはプリントサーバー
3 TCP/IP または USB またはパラレル
4 本機

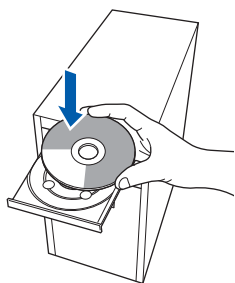
> ネットワーク共有プリンターに接続する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者に共有名またはプリントキューについて確認することをお勧めします。

サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合は⑨へお進みください。
サーバー側とクライアント側の OS が 64bit 版の場合は⑨へお進みください。

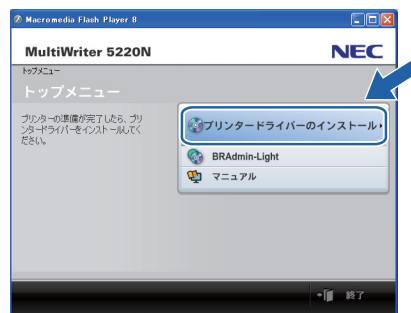
ドライバーをインストールし、適切なプリントキューまたは共有名を選択する

1 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

2 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

トップメニューが自動的に表示されます。

> しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ※1] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
> ※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

3 **[プリンタードライバーのインストール] をクリックします。**

4 **[ネットワーク（有線）の場合] をクリックします。**

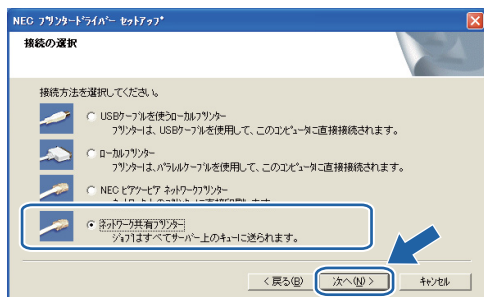
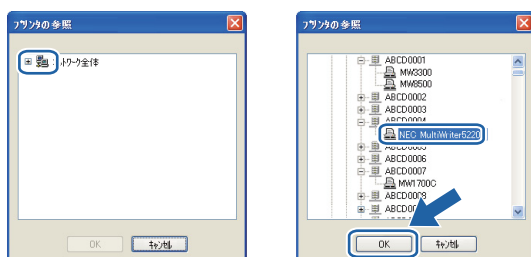
> Windows Vista® をご使用の場合は、[ユーザーアカウント制御] の画面が表示されます。[続行] をクリックしてください。
>
>
>

> BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタムインストール] をクリックし、画面の指示に従ってください。
> [コンポーネントの選択] の画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] をチェックし、画面の指示に従ってください。

5 **使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。**
画面の指示に従ってください。

次ページに続く

STEP1 お使いになる前に
STEP2 プリンターの準備をする
STEP3 Windows® に接続する
付録

6 ［ネットワーク共有プリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

7 お使いのプリンターのプリントキューを選択し、［OK］をクリックします。

ネットワーク上のプリンターの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 ［完了］をクリックします。

注記

- 本機を通常使うプリンターに設定しない場合は、［通常使うプリンターに設定］のチェックをはずしてください。
- ステータスモニターを使用しない場合は、［ステータスモニター有効］のチェックをはずしてください。

これで本機のセットアップが完了しました。

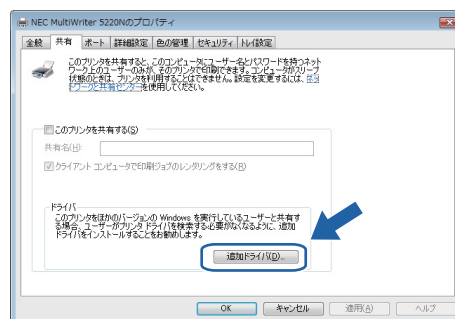
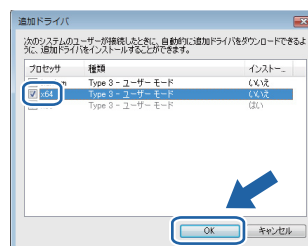
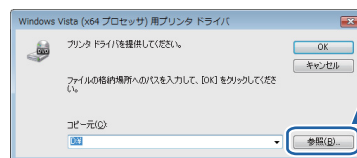
■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］＞［MultiWriter 5220N］＞［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合、またはサーバー側とクライアント側の OS が 64bit 版の場合は、以下の手順を事前にサーバー側で実施しておく必要があります。ただし、事前に 64bit 版のプリンタードライバーをサーバー側にインストールすることができない場合は、以降の手順は行わずに、クライアント側のプリンターフォルダーから「プリンタの追加」を使ってインストールしてください。

9 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。

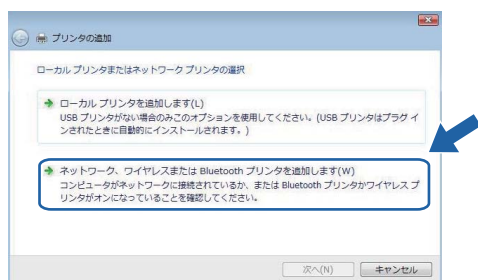
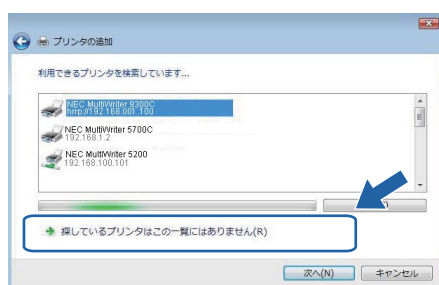
10 該当するプリンタアイコンから右クリックで［共有 ...］を選択します。

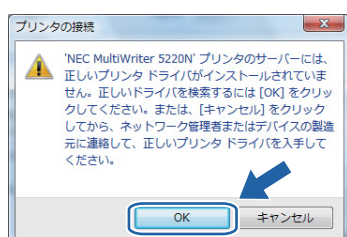
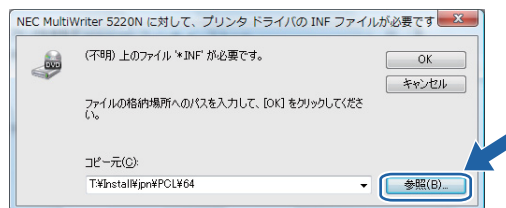
11 ［追加ドライバ］をクリックします。

12 クライアント側の OS タイプをチェックし、［OK］をクリックします。

13 ［参照］をクリックし、CD-ROM のドライバー格納先を指定します。

インストールの際は CD-ROM の以下のフォルダーを指定してください。
クライアント OS が 32bit 版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥32
クライアント OS が 64bit 版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥64

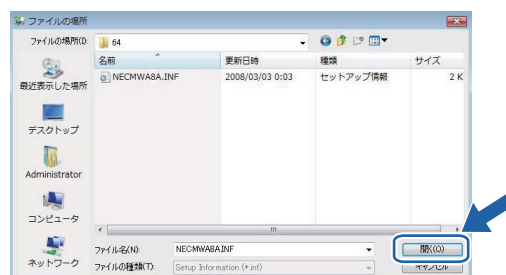
次ページに続く

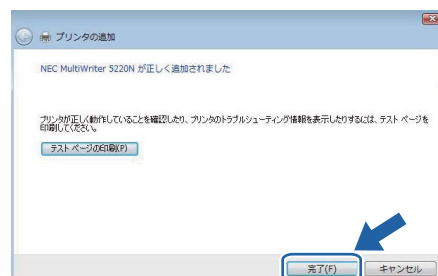
14 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。

15 ［プリンタのインストール］をクリックします。［プリンタの追加］ウィザードが表示されます。

16 ［ネットワーク、ワイヤレスまたはBlueTooth プリンタを追加します］をクリックします。

17 ［探しているプリンタはこの一覧にはありません］をクリックします。

18 サーバーの共有プリンターを指定します。

19 ［プリンタの接続］が表示されたら［OK］をクリックします。

20 ［参照］をクリックし、CD-ROM のドライバー格納先を指定します。

インストールの際は CD-ROM の以下のフォルダーを指定してください。
¥Install¥jpn¥PCL¥64

21 ファイルの場所を指定したら［開く］をクリックしてください。

「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」という警告メッセージが表示された場合は、［このドライバーソフトウェアをインストールします］をクリックし、インストールを続けます。

22 ［次へ］をクリックして進ませ、最後に［完了］をクリックします。

こんなときは •••

■ USB 接続でトラブルが起きたときは？

こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
インストールができない/印刷ができない	付属の CD-ROM からインストールを始める前に、本機をパソコンに接続していませんか？	本機を USB 接続した状態で、パソコンのデバイスマネージャーを開き、[不明なデバイス] が表示されているときは削除してください。その後、USB ケーブルを取りはずしてからインストールをやり直してください。
	長い USB ケーブルを使用していませんか？	USB ケーブルは 2m 以内のものをご利用ください。2m を超える長さや、延長ケーブルをご使用になると誤動作の原因となります。
	USB ハブを使用していませんか？	USB ケーブルは、USB ハブを経由せずにパソコンと直接接続してください。特に電源を持たない USB ハブを経由して接続するとパソコンで認識されません。

■ ネットワーク接続でトラブルが起きたときは？

こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
インストールができない	セキュリティソフトの警告画面が表示されていませんか？	インストール中に、セットアッププログラム、および下記関連プログラムから外部接続が要求された場合は、許可する操作をしてください。 Setup.exe BrnIPMon（brnipmon.exe） Spooler SubSystem App（spoolsv.exe）
印刷ができない	本機の IP アドレスを確認してください	「プリンター設定一覧」を印刷します。53 ページへ 本機の設定内容が印刷されます。ネットワークの設定内容は、印刷された 3 ページ目をごらんください。 • 本機の IP アドレスが、0.0.0.0 となっている場合 1 分ほど待ってから再度「プリンター設定一覧」を印刷し、IP アドレスを確認してください。それでも 0.0.0.0 となっている場合は、本機が物理的に接続されていない可能性があります。ハブのリンクランプが点灯 / 点滅しているか確認してください。 • 本機の IP アドレスが 169.254.x.x で始まる値で、「via APIPA」となっている場合 ネットワークに接続したが、IP アドレスが自動取得できなかった場合の結果です。ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合は、ネットワーク管理者へご相談ください。 本機に別の IP アドレスを割り付けるには、以下の方法があります。 • 本機の操作パネルから割り付ける。 • BRAdmin Light をインストールし、割り付ける。 • ウェブブラウザーから割り付ける。 ウェブブラウザーで割り付けるには、パソコンの IP アドレス設定を一時的に APIPA アドレスに変更する必要があります。（APIPA アドレスの例：本機 169.254.210.228 / パソコン 169.254.210.229） 変更する前に、現在のパソコンの IP アドレス設定を必ず控えてください。作業が完了したら、控えた設定内容へ戻してください。
	本機の IP アドレスを変更してください	• 操作パネルを使用して、IP アドレスを変更することができます。 変更方法は、『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。 • BRAdmin Light を使用してネットワーク上の本機を検索し、本機のネットワーク設定を変更することができます。BRAdmin Light は付属の CD-ROM からインストールできます。 • パソコンのウェブブラウザーで本機のネットワーク設定を変更することができます。「ウェブブラウザーで管理する」53 ページへ を参照してください。
ネットワーク設定をリセットしたい	パスワードや IP アドレス情報など、すでに設定してあるネットワークの情報をリセットしますか？	「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」53 ページへ を参照してください。

付録

ここでは本機をご利用の際に知っておいていただきたい情報を記載しています。
ここまでの操作で、本機を使えるようにするための準備が完了しました。

主な仕様

項目	内容
型番	PR-L5220N
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー[*1] **注記** *1　半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	33 秒以下（電源投入時、室温 23 ℃）（スリープモード時は 20 秒以下）
連続プリント速度	片面印刷時　30 枚 / 分[*1]、両面印刷時　13 ページ / 分[*2] **注記** *1　A4 同一原稿連続プリント時（普通紙） *2　A4、連続プリント時 ※　郵便はがき（日本郵便製）、OHP フィルムなどの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	8.5 秒（A4） **注記** *　本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。
解像度	データ処理解像度： 1,200 × 1,200dpi[*1]、600 × 600dpi、300 × 300dpi 出力解像度： 1,200 × 1,200dpi[*1]、600 × 600dpi、300 × 300dpi （スムージング機能により 2,400dpi 相当× 600dpi） **注記** *1　1,200 × 1,200dpi 時はメモリーの増設が必要になる場合があります。
階調	256 階調
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5[*1]、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： A4、B5、A5[*1]、A6、リーガル、レター、郵便はがき（日本郵便製）、 封筒（洋形 4 号、定形最大 120 × 235mm）、 ユーザー定義（幅 69.9 ～ 215.9mm、長さ 116 ～ 406.4mm） 両面印刷時： A4 セカンドトレイユニット（オプション）： A4、B5、A5、レター **注記** *1　A5 ヨコ置きも可能（ただし、カセットには用紙セット位置の表示はありません）
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.23mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）

項目	内容
用紙種類	用紙トレイ： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、 OHP フィルム、郵便はがき（日本郵便製） 手差しトレイ： 普通紙（75～105g/ ㎡）、再生紙、厚紙（105～163g/ ㎡）、薄紙（60～75g/ ㎡）、 OHP フィルム、ラベル紙、郵便はがき（日本郵便製）、封筒 セカンドトレイユニット（オプション）： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡） **注記** * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、サービス窓口までお問い合わせください。
給紙容量	用紙トレイ： 普通紙　250 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、郵便はがき（日本郵便製）　30 枚 手差しトレイ： 普通紙　50 枚 *1、OHP フィルム　10 枚、郵便はがき（日本郵便製）　10 枚 セカンドトレイユニット（オプション）： 普通紙　250 枚 *1 **注記** *1 P 紙（64g/ ㎡）
出力トレイ容量	150 枚 *1（フェイスダウン）、1 枚 *2（フェイスアップ：背面排紙トレイ） **注記** *1 P 紙（64g/ ㎡） *2 郵便はがき（日本郵便製）は 15 枚
両面機能	標準
CPU	NEC VR5500-300MHz
メモリー容量	標準：32MB、増設メモリースロット 1 個（空スロット 1 個） オプション：128MB 増設メモリ（最大 160MB）
内蔵ハードディスク	ー
搭載フォント	PCL： 欧文フォント 66 書体、ビットマップフォント 12 種、バーコード 11 種 BR-Script3： 欧文フォント 66 書体、日本語フォント 2 書体（和桜明朝、美杉ゴシック）
ページ記述言語	PCL6、BR-Script3
対応 OS	Windows® 2000 、Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional、Windows® XP Professional x64 Edition 、 Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、 Windows ® 7、Windows ® 7 x64 Edition、 Windows Server® 2003 、Windows Server® 2003 x64 Editions 、 Windows Server® 2008 、Windows Server® 2008 x64 Edition 、 Windows Server® 2008 R2 **注記** * 最新対応 OS については当社ホームページをごらんください。

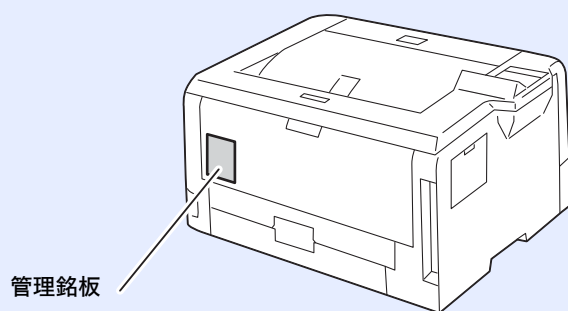
項目	内容
インターフェイス	Ethernet（100BASE-TX/10BASE-T） IEEE1284 準拠（双方向パラレルインターフェイス） USB2.0（High-Speed）
対応プロトコル	TCP/IP：IPv4 ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA（Auto IP）、WINS、 NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、 LPR/LPD、Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、FTP Server、 TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、 SMTP Client、APOP、POP before SMTP、MTP-AUTH、SNMPv1/v2c/v3、 ICMP、LLTD responder、Web Services Print TCP/IP:IPv6 NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、 Custom Raw ポート / ポート 9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET server、 HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、APOP、 POP before SMTP、SMTP-AUTH、SNMPv1/v2c/v3、ICMPv6、 LLTD responder、Web Services Print
電源	AC 100V ± 10%、15A、50/60Hz 共用 **注記** * 推奨コンセント容量。機械側最大電流 9.3A
動作音	稼働時（本体のみ）：6.95B、54.0dB（A） レディ時：4.8B、35.0dB（A） **注記** * ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：930W、スリープモード時：6W 以下 平均：レディ時 75W 稼働時 645W **注記** * 電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 393 ×奥行 384 ×高さ 259mm
質量	9.5kg **注記** * 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度：10 ～ 32.5 ℃　湿度：20 ～ 80%（結露による障害は除く） 非使用時： 温度：-20 ～ 50 ℃　湿度：10 ～ 95%（結露による障害は除く） **注記** * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

保証について

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および下記の「保守サービスについて」をごらんください。また、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡してください。

注記

■ 本体の背面に製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保障期間とサービスの内容をご確認ください。

■ 保守期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種　類	保障期間	概　要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	・法人のお客様 NEC フィールディング カスタマーサポートセンター *1 0120-536-111 ・個人のお客様 NEC121 コンタクトセンター *3 0120-977-121
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から1年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）*2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	

*1 受付時間：<修理受付窓口>月～金 9:00 ～ 18:00（土日祝および会社都合による休日を除く）
出張修理訪問時間 ：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金、9:00 ～ 17:00）
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。

*2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取りはずしておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

*3 受付時間 ： <修理受付窓口> 9:00 ～ 21:00、年中無休
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：*1 と同じ

プリンターの寿命について

MultiWriter 5220N の製品寿命は、印刷枚数が 200,000 枚 (A4)、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

有寿命部品（定期交換部品、有償）について

本製品には、有寿命部品（定期交換部品、有償）があります。詳しくは、本製品に同梱されている『NEC MultiWriter をご購入のお客さまへ』を参照してください。

消耗品の寿命について

消耗品	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ（PR-L5220-11）	約 3,000 ページ※1
トナーカートリッジ（PR-L5220-12）	約 8,000 ページ※1
ドラムユニット（PR-L5220-31）	約 25,000 ページ※2

※ 1 JIS X6931*(ISO/IEC 19752) に基づく公表値です。
実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
* JIS X6931(ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

※ 2 A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

各種サービスのご案内

マニュアルの再購入について

マニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L5220N

■ NEC PC マニュアルセンター

URL： http://pcm.nec-dp.co.jp/
電話： 電話での受付は、行っておりません。
FAX： 03-5471-3996
24 時間受付。ただし、いただいた FAX に対する回答は翌営業日以降になります。

製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。一部取り扱いのないマニュアルがあります。

情報サービスについて

- **プリンター製品に関する最新情報**
  インターネット「NEC Web サイト」 URL：http://www.nec.co.jp/products/laser/

- **プリンターに関する技術的なご質問、ご相談**
  NEC 121 コンタクトセンター 電話番号：0120-977-121
  URL：http://121ware.com/121cc/

ネットワーク管理者のかたへ

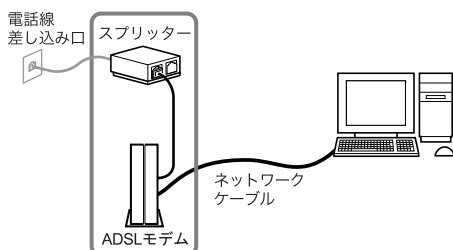
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本機をプリンターとして利用することができます。

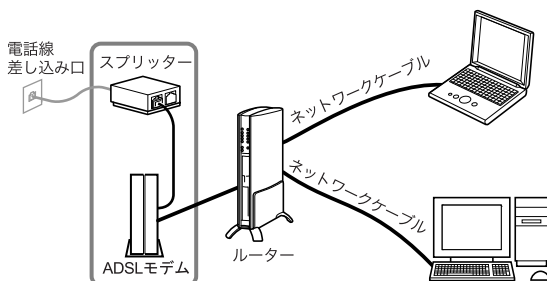
■ 本機を接続する前

●一般的な ADSL 環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

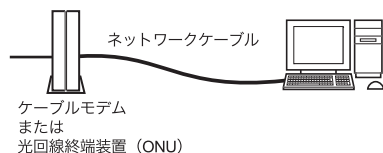
ADSL モデムとパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

<パソコンが 2 台の場合>

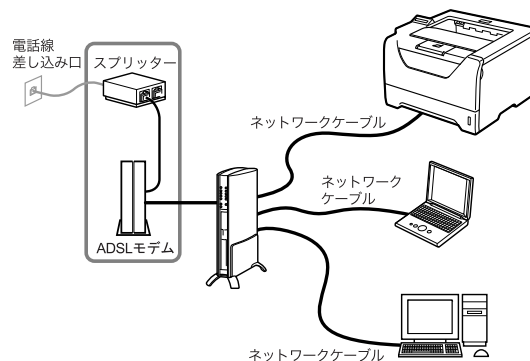
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルーター」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

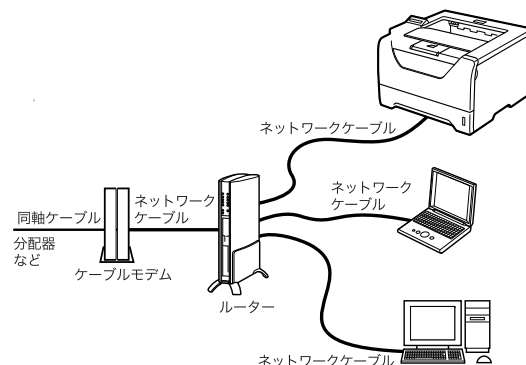
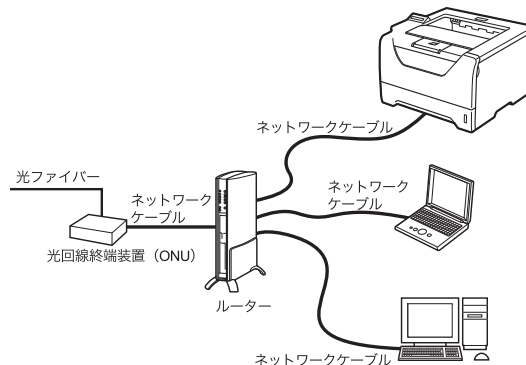
●一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

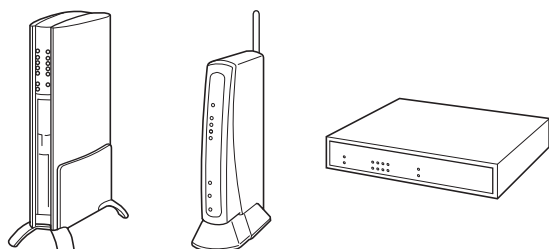
ケーブルモデムまたは光回線終端装置（ONU）とパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

■ 本機を接続した後

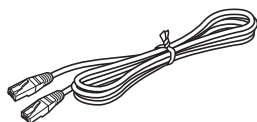
新たにネットワークケーブルを使って、本機とルーターを接続します。

●一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV 環境での接続例

●一般的な光ファイバー環境での接続例

■ ネットワーク接続に必要なものの準備

●ルーター

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

●ネットワークケーブル

本機とルーターを接続するのに必要です。
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

> ルーターの導入、接続方法については、お使いのルーターの取扱説明書をごらんください。
>
> モデム、光回線終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

BRAdmin Light を使う（Windows® ）

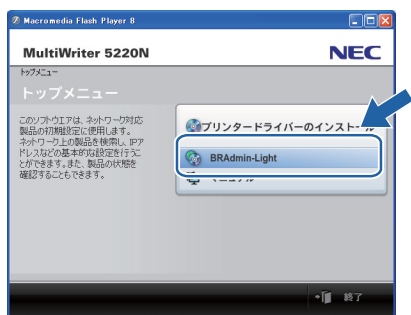
BRAdmin Light は、ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のプリンターの検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light の詳細は、『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしていると、新しいデバイスの検索に失敗する場合があります。その場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。アドレス情報を設定したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

■ BRAdmin Light をインストールする

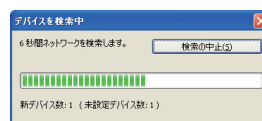
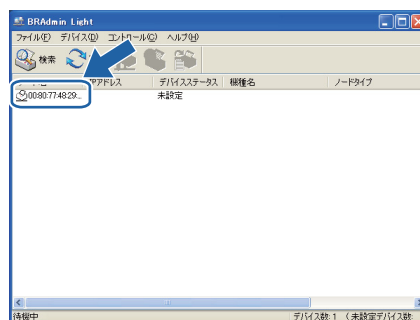
本機のお買い上げ時のパスワードは、“access” に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

1 ［BRAdmin-Light］をクリックします。画面の指示に従ってください。

Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

DHCP/BOOTP/RARP サーバーがネットワーク上に存在する場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。本機が自動的に IP アドレスを取得します。

1 BRAdmin Light を起動します。

自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。

2 新しいデバイスをダブルクリックします。

3 ［IP 取得方法］から［STATIC］を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。

OK! アドレス情報が本機に保存されました。

ウェブブラウザーで管理する

本機には、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、標準のブラウザーでプリンターの設定や管理できるウェブサーバーが備わっています。

> 本機のお買い上げ時のユーザー名は“admin”、パスワードは“access”に設定されています。ウェブブラウザーでパスワードを変更することができます。
>
> Windows® の場合は Microsoft Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 1.0 以降を推奨いたします。
> どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
> Safari の場合は、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
>
> ウェブブラウザーを使用するには、本機の IP アドレスが必要です。

1 **ウェブブラウザーの入力欄に「http://printer_ip_address」を入力します。**

(printer_ip_address は、ご使用のプリンターの IP アドレスまたはノード名です。)

例）プリンターの IP アドレスが 192.168.1.2 の場合
入力欄には「http://192.168.1.2」と入力します。

> 『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す

すでに設定している IP アドレスやパスワードなど、すべての本機の情報をお買い上げ時の状態に戻すには、次の手順に従ってください。

1 **、、、のどれかを押します。**

オフラインに切り替わり、設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ	▶	ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 **または を押して［ネットワーク］を選択し、を押します。**

ﾈｯﾄﾜｰｸ	▶	TCP/IP ｾｯﾃｲ

3 **または を押して［ネットワーク リセット］を選択し、を押します。**

ﾈｯﾄﾜｰｸ ﾘｾｯﾄ	▶	ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾘｽﾀｰﾄ？

本機が再起動します。

プリンター設定一覧を印刷する

「プリンター設定一覧」はプリンターの設定状況を一覧で表示したものです。「プリンター設定一覧」を印刷するには、次の手順に従ってください。

1 **、、、のどれかを押します。**

オフラインに切り替わり、設定メニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ	▶	ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 **［インフォメーション］が表示されていることを確認して、を押します。**

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ	▶	ｾｯﾃｲﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ

3 **［セッテイリストインサツ］が表示されていることを確認して、を押します。**

「プリンター設定一覧」が印刷されます。

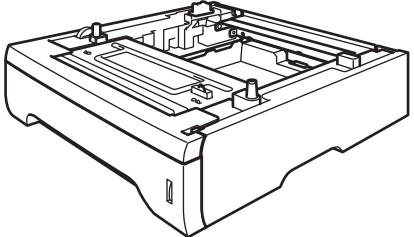
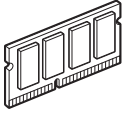
> 「プリンター設定一覧」の IP アドレスが「0.0.0.0」になっているときは、約1分待ってから操作をやり直してください。

マニュアルを参照するには

本機をご使用になる前にマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●CD-ROM から閲覧する

Windows® の場合

① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② トップメニューが表示されたら［マニュアル］をクリックします。
③［オンラインマニュアル］または［ネットワークセットアップガイド］をクリックします。

 最新のマニュアルは、当社ホームページ（**http://www.nec.co.jp/products/laser/**）からダウンロードできます。

オプション製品について

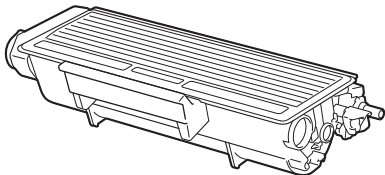
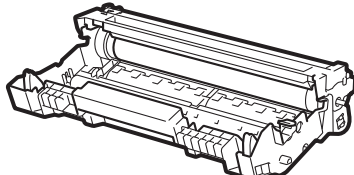
本機には、次のようなオプション製品があります。オプション製品を取り付けることで本機の機能をさらに拡張することができます。
オプション製品は別売品です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口でご購入ください。

セカンドトレイユニット PR-L5200-02	増設メモリ（128MB） PR-L5200-M1
※最大 250 枚の普通紙をセットできます。 2 つまで増設することができます。 手差しトレイと用紙トレイとあわせて最大 800 枚*の給紙ができます。 * P 紙（64g/ ㎡）	※ メモリー容量は、128MB です。

詳細は、『オンラインマニュアル』の「第 5 章　オプション製品を使う」を参照してください。

消耗品について

推奨していないトナーカートリッジ、ドラムユニットを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、推奨するトナーカートリッジ、ドラムユニットをご使用ください。
本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。

ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ	ﾏﾓﾅｸ ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ

消耗品の交換の時期が来たら、次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ

トナーカートリッジ（PR-L5220-11/PR-L5220-12）	ドラムユニット（PR-L5220-31）
 印刷可能ページ数：約 3,000 ページ※1 （PR-L5220-11） 約 8,000 ページ※1 （PR-L5220-12）	 印刷可能ページ数：約 25,000 ページ※2

※ 1 JIS X6931*(ISO/IEC 19752) に基づく公表値です。
実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
* JIS X6931(ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。
※ 2 A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合。使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

詳細は、『オンラインマニュアル』の「第 6 章　メンテナンス」を参照してください。

プリンター・消耗品の廃棄・回収について

プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際は、トナーカートリッジ、およびドラムユニットを取りはずしてお出しください。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムユニットは捨てずに、EP カートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、またはサービス窓口までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

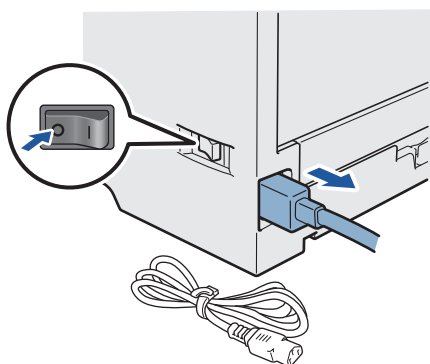
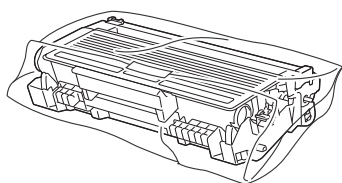
・トナーカートリッジ、およびドラムユニット回収に関する Web ページ
http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/ep/

・回収ご依頼の連絡先　：EP カートリッジ回収センター
電話　：　0120-30-6924
FAX　：　0120-30-8049

プリンターの輸送

注記

■ ドラムユニットおよびトナーカートリッジはプリンターから必ず取りはずし、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。
■ いったん設置して使用している本機を移動したり、輸送したりすることは推奨しておりません。
■ 本機は精密機器です。付属品や部品を正しく取り外さずに移動したり輸送したりすると、故障の原因になります。
■ 本機が十分に冷めてから梱包を行ってください。電源スイッチを OFF にした後すぐに梱包をすると、故障の原因になります。
■ 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して、お買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
■ 本機には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 本機の電源スイッチを OFF にし、電源コードを本機およびコンセントから抜きます。

2 ドラムユニットを本機から取りはずします。ビニール袋に入れ、テープでとめます。

3 フロントカバーを閉じます。

4 下図のように梱包します。

索引